

第8号

令和6年10月2日発行

文責 前田 真志

TEL 0123-34-0551 Fax 0123-34-0393

enw-hakuyo-chu@

hokkaido.school.ed.jp

HP 携帯向け QR コード



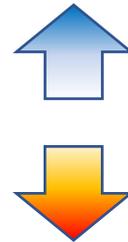
【全国学力・学習状況調査の結果から】

4月18日(木)に3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。
今年度は国語・数学の2教科が実施されました。すでに文部科学省から新聞などで結果が公表されていますが、本校においても今回の結果が「全国平均」と比較してどのような状況であるかを文章表記でお知らせします。

<平均正答率の表記方法について>

「全国平均と本校とを比較したポイントの差」を次のように表します。

+5.0 ポイント以上	上回っている
+2.0 ~ +4.9 ポイント	やや上回っている
-1.9 ~ +1.9 ポイント	同様である
-2.0 ~ -4.9 ポイント	やや下回っている
-5.0 ポイント以下	下回っている



【国語:全国正答率 58.1 ポイント(%)】 …同様である

□学習指導要領の領域

「書くこと」「話すこと・聞くこと」「読むこと」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」… 同様である

「言葉の特徴や使い方に関する事項」… やや下回っている

□評価の観点

「知識・技能」「思考・判断・表現」 …同様である

□問題形式

選択式、記述式 …同様である

短答式 …やや下回っている



・国語について

ほぼ全ての項目で全国平均と同様の数値となり、2つの項目は全国平均をやや下回る結果となりました。その中でも「書くこと」「記述式」の正答率が若干、高かったことから、以前より本校で取り組んでいる「ファシリテーションによる対話」を重視した活動の成果が出ていると考えられます。

基礎基本の定着のために家庭学習を含めたAIドリルの活用を促していくとともに、読解力や思考力、表現力の向上に向けて今後も教育実践を積み重ねていきます。

[**数学**:全国正答率 52.5 ポイント(%)] …**やや下回っている**

□学習指導要領の領域

- 「数と式」 …**下回っている**
- 「図形」「データの活用」 …**やや下回っている**
- 「関数」 …**同様である**

□評価の観点

- 「知識・技能」「思考・判断・表現」 …**やや下回っている**

□問題形式

- 選択式、記述式 …**やや下回っている**
- 短答式 …**下回っている**



・**数学**について

ほぼ全ての項目で全国平均を下回る結果となりました。特に「数と式」「短答式」の項目は全国平均を大きく下回り、課題があることが分かりました。基礎基本の定着に課題があるため、**学校での学びを踏まえた家庭でのA Iドリルの活用**を進めつつ「**授業改革**」に取り組んでいきます。

・**学習全般**について

以上のことを踏まえて、本校ではR6年度も数学の T.T. (ティームティーチング) と習熟度別少人数指導、英語の T.T. (ティームティーチング) を年間を通して実施し、生徒の学習をきめ細やかに丁寧支援していきます。また、「**対話**」と「**ICTの活用**」を推進し、主体的・対話的で深い学びの実現と学力の向上とを目指します。

[**生徒質問調査**から](○**よい点**:全国・全道平均を上回っている ■**課題**:全国・全道平均を下回っている)

- 朝食を毎日食べている(→はい、どちらかといえばはい) 92.3
- 毎日、同じくらいの時間に寝ている(→はい、どちらかといえばはい) 80.2
- 2年生時、授業でICT機器を週に3日間以上使用した 86.8
- タブレットなどの ICT 機器の活用について、**楽しみながら学習**を進めることができる 92.4
- 友達や周りの人の考えを大切に、お互いに**協力**しながら**課題の解決**に取り組んでいる 95.6
- 先生は、授業やテストで間違えた所や、理解していない所について、**分かるまで教えて**けている 90.2
- 1時間以上**家庭学習**をする 平日 42.9、土日祝 45.1
- スマホ等で2時間以上 **SNS** や**動画視聴**をする 平日 74.8
- ICT機器**を**家庭学習**のために1時間以上使う 平日 9.9

・**生徒質問調査**について

朝食と就寝時刻は生活習慣に係る大切な項目ですが、両方とも肯定的回答が全道・全国平均を上回りました。ご家庭でのご協力に感謝申し上げます。

一方で、**家庭学習の充実**はこれからの課題であると考えます。**クロムブック**も持ち帰っており、今年度は「**スマイルドリル(A Iドリル)**」も導入していますので、学校と家庭とで協力しながら家庭学習の充実を図っていきたいと思います。また、そのために**スマホでの SNS や動画視聴時間を少なく**することが何よりも大切です。**ご家庭での家庭学習のご支援**をよろしくお願いいたします。